THE WOMAN'S WEEKLY

第四卷 第三十四號

大正七年八月三十日發行 （毎週發行 金曜日） 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□荒んだ人心を癒やす力……小橋三四子
□時事評解……
□國家社會の母出でよ……麻生正藏
□讀者から……
□輿論の行はれる米國……安孫子よな子
□奈良女高師の生活……北村澄子
□涙の旅日記……佳子
□私の讀書「志立たき子夫人」……記者
□病兒を看護しつゝ……田中芳子
□「米無日」の奬勵と代用品料理法……川崎正子
□田舍の友……宗像正子
□小説「愛」……木内錠子
□時事……編輯室より

定價一部五錢 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米價の暴騰饑饉年にも勝り
名流婦人は減食を主張し初めた

YEISHINSHA

植物ミルク・フード

は今日あるを見越して二十年來食糧研究に沒頭された吉川巖翁發明の經濟的新食料です一二椀の植物ミルク・フードと一片のパンは米飯一食の滋養に優り價は實に其の半分にも當りません各家庭は此の際一食を廢して植物ミルク・フードを御代用あらんことを御勸め申します

衛生試驗所の分析に依る植物ミルク・フードと牛乳との比較を左に掲げます蛋白質のいかに多いかを御注意下さい

牛乳との比較表

	植物性ミルク	牛乳
一蛋白質	三六・六〇	〇・四六
一脂肪	一六・六一	三・六七
一纎維	〇・二五	—
一澱粉	三三・二〇	—
一灰分	二・一三	—
一固形物	—	一二・九九
一乾酪質	—	三・〇七
一乳糖	—	四・九六
一鑛物質	—	〇・五八
一水分	一一・二一	八六・九六
●價格一合	二錢	五錢

植物ミルク・フードは、植物性ミルクに美味を加ふるためビタミンと澱粉の量を增し、砂糖を混じたるものにて、重なる有効成分はアルブミンなり。

用法

並匙三杯に沸騰湯約一合を注ぎよくかきませて飲む好みによつてなほ少し砂糖を加ふるもよし

定價　大箱（二十五回分）金五十錢　小箱（十二回分）金三十錢　送料八錢

麹町區内幸町一丁目六番地

發賣元　**榮進舍代理部**（電話新橋一一二七）

婦人週報社代理部でも取次ぎます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

荒んだ人心を癒やす力

□精神的にも餓ゆ

米價の狂騰に一般の人の生活上に不安を感じて居る際に私共雜誌經營者は、他方また引續いての紙價の昂騰、印刷費の數度目の値上の噂などに脅かされて居ります。かうして一方に國民は肉體の營養を攝るに汲々として、さらでも精神智識の糧を忘れ勝ちに過して居る際に、出版物の減少、雜誌、書物の必然の値上げは、益々國民をして文字に遠ざからしめはしますまいか。さうして戰時の事業家と共に、製紙業者、その他多くの實業者等は、俄かに夥たしい富を增して、華美な邸宅の新築に忙しいのを見るのは、誠に奇異な現象と申さねばなりませぬ。原料不足から起る物價の昂騰はなほ忍ぶべしとしても一部の人の利己心から起る民衆の苦しみは獨逸の軍國主義と共に、憎むべき極みで、心ある者の徹頭徹尾戰はねばならぬ處であります。

□利己心の暴露

我が國家は維新と共に、物質的文明は駸々として其の歩を進めました。識者は夙に、この物質文明に伴ふ精神教養の後れたるを憂へましたが、今にしてその缺陷は遺憾なく暴露されました。教養なき國民は、一朝富を握つては、只己れの利便のみを計るを知つて他を省みず、社會少數者の榮華は、忽ち大多數の國民の不幸を招きました。この急を救ふ爲めに、いかに米の廉賣を勤めても、物價の引下げ運動を行つても、何れも一時的であります。其の病源を爲す國民の利己心を打破して、人道を愛する廣き大きい國民性の移殖に勤めなければ、健全な我が社會の現出は望まれませぬ。

□傷み荒んだ聲

一と度電話口に立てば、其處に生活難から來る荒んだ心は、容易に窺はれます。亞米利加邊では一分に三ヶ所位の用は足せるといふこの電話が、現今の我が日本では、往々一所用を足すに一時間乃至二時間、三時間を費さねばならぬ事が稀らしくはありませぬ。いかに「怒ることを遲く」しやうと勉めても、遂には尖つた買ひ言葉も出るやうになります。更らに、郵便局に使を走らせれば、少し手數を要する仕事は、局員の機嫌を伺ひながら、再三の不愉快な會話を忍んで取扱つて貰はねばなりませぬ。彼處の町には、某の諸方の米廉賣に手を回して買ひ占めたと罵つて居る者があります。此處の小路には終日の仕事を終つて行けば、もはや時間は遲れて廉賣の米さへ買へぬと喞つて居る勞働者があります。夫の月給では米代と家賃には足らぬと憂へて居る細君もあります。女[illegible]、その[illegible]に生活を支へ[illegible]ねて、[illegible]かに婚嫁を求むるなどの聲も聞えます。いかにも疲れた荒んだ社會のその聲！ 私共はこの聲を聞く毎に、一握の同情を投げて、その不快の影を消さうと勉めないでは居られませぬ。

一

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□最上の同情

昔猶太のペテロとヨハネといふ使徒は「美しの門」の邊りで跛者の施しを乞ふた時「金錢は我れになし」と云つて、只彼れ等が持てる最上の同情を授けてこの跛者を癒したといふ話があります。私共も我が社會の乏しい大多數の人を惠む金錢はありませぬが、最上の同情を逢ふ人毎に捧げる事が出來たら、この社會の病的現象は、根底から次第に癒えて來るのではありますまいか。國民の利己心が變じてこの騷擾を招いたのを、目前に見た者は、また美はしい博愛心が、社會に現はれて、平和な滑らかな生々とした國家を見るの日があるのを疑はぬでありませう。我が「婦人週報」は紙價の昂騰に、心地よい美裝は出來なくても、世を憂ふる婦人の心を抱いて、我が社會人心に、必要な贈物を捧げて、益々勇ましくその使命を盡したいと希つて居ります。（三四子）

時局評解

□騷擾の性質

過般來の全國大騷擾に就ては其の性質を種々に解釋されてゐます。內務省では之れを單なる米騷動と云ひ、何等政治的意味を含んでゐないと申しますけれども、事實はもつと複雜な意味を有つたものでありませう。既に今日迄識者に依つて指摘された所を見ましても、其處には中下級社會の人々の貴族・富豪・成金等に對する久しき反感の勃發――殊に特殊部落として常に社會より甚しき侮辱と壓迫を受けてゐた人々の活躍――思想上現在の我が社會制度に不滿を抱いてゐる者、又は政治上現在の內閣の政治に厭らぬ人々が米價暴騰に依つて生活を脅かされたる大多數の國民の不穩な狀勢に乘じて起ち、群衆に勢ひを得て米屋を襲ひ、富める者の家を破壞する等の暴動を惹起するに至つたものとされて居ます。素より米價暴騰が其直接の原因たるには相違ありませんが、稍過激に走つたに就ては寧ろ前記の者の勃起した事が主原因を成して居ると見るのが至當であります。

若し單純な米騷動であると致しても、容易な出來事ではありませんが更に種々の病弊に睡れ出した事に於て最も重大事とされるのであります。米騷動は、富豪の寄附に依る廉賣米の賣出しに依り應急の手當とされ、根本的に食糧の配給法（例へば識者の唱へる政府の米穀專賣等）を完全にする事に依つて根治し得られますが、貧者對富者の問題・特殊部落民の敎化解放、滔々たる新思想（危險思想に非ずして、眞に人間として國民として覺醒したる）の所有者に對しては、制御も壓迫も到底其勢ひを阻み得ぬでありませう。是等の諸問題も政治家に賢者を得るならば急激なる變動を起さず漸次解決さるべきものであります。若し此勢ひを阻止するならば、如何なる結果を見るであらうかは多言を要せぬ處であります。

二

□責任の所在

破壞された米屋、燒拂はれた人々、側杖を喰つて窓ガラスなどを破られた家、更に警官、軍隊、群衆中の死者傷者、それ等は騷擾の罪果であり、犧牲者であります。其の罪は少數の被檢擧者・起訴者等のみにあらずして、其の群衆そのものにあり、社會にあり、國民をして斯の如き行動を餘儀なからしめた政府當局者にあると申さねばなりません。尙ほ若し、今回の暴動に依り斯くの如くせば廉き米を得らるると云ふ樣な思想を抱かしむる事がありますならば、夫は明かに騷擾の惡果であります。

我が刑法學の新權威として知られてゐる法學博士牧野英一氏は騷擾は飽く迄犯罪であるが、

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

此る犯罪には進化的意義があると云はれて居ります。而して眞犯人は群衆そのものであり、個人ではないから、個人を嚴罰するは當らず、又嚴罰しても詮なし、天下の人心を察して天下の爲に策を立てる事が騷擾を起さぬ政策であるといふ様にも申して居ります。蓋し今回の騷擾の責任も、天下の人心を察し、大英斷を以て米價の騰貴を防がなかつた當局者の不明にありとされるのは、決して失當の言ではありますまい。されば、水野内務大臣は既に引責辭職の意ある事を語り、現内閣總辭職の說も傳へられるのですが、此際人心を一新し禍を轉じて福とするには、新たなる内閣を迎へ新政策の實施を見なければならぬ次第であります。

□進化の動機

今回の騷擾は複雜な性質を有つてゐるだけ、其の影響し刺戟する處も廣く且つ深くあります。先づ第一には官民ともに食糧問題に注目し、各地に廉賣米の賣出し始り、根本的解決の必要を叫ぶ聲を盛んに、官民合同の食糧調査會は開かれんとし、貴族院各派は之に就て政府に警告すると同時に、先づ貴族から外國米朝鮮米を常食せよと主張し初めました。第二には特殊部落の研究と之が敎化の運動起り、大木伯の日本公道會を初め識者は之に注目して來ました。第三には會社や工場等の勞働者乃至月給取に對する待遇に就て雇主側の考慮が加はり、増給沙汰は頻々として傳へられ、成金者流の馬鹿遊びさへ終熄して來たのであります。更に曾ては既に計畫されながら沙汰止みとなつてゐた公設市場の如きも、騷擾を動機として愈々實現せんとし、更に東京府は共同食堂、共同浴場、共同理髮場から共同娛樂所の設置まで思ひ立つたのであります。所謂官僚政治家なる人々も、今日に於ては國民と離れて何事も爲し得ぬ事を悟つたことであります。

私共は、已に現はれただけでも之れ丈の進化的事實が、騷擾を動機として生れ出た事を指摘し得るのでありますが、我が社會に再び彼が如き大騷擾を惹起する事のないやう、朝野の政治家を初め富者、學者、操觚者等は、良く民衆の心の存する處を察し、之に對する方策を論じ・其の最善の道を採つて以て國民生活を安全にし、國家の強大を臻すやう努むべきでありませう。

□有用物の浪費

これは前とは筋の變つた事ですが、暑い夏の眞中に都會の大方の家の街燈が點火つて居ります。甚だしきは座敷の電燈が熱げに輝いて居るのを見る事も稀らしくありません。これは申す迄もなく局では市中の旋風器の爲めに、電氣を終日送つて居るのを、メートル制度を用ひずる「月定め」制度による家では、「どうせ料金に相違はないのだから」と云つて、一と捻りして電氣を止める世話を厭ふて、殆ど必要の三倍も長い時間を平氣で浪費して居るのです。しかも暑い折柄火影の厭はしいのも思はずに、かうした公德を缺いた行爲を平氣でして居ります。文部省は一方廢物利用展覽會などを催して、狀袋の二度遣ひを奬勵し、布屑の利用、さては雜草を食膳に供する事迄を示して居ります。しかも外形のみを見る民衆には「天下の物を惜しみ用ふる」といふ精神は、些しも傳つて居りません。電燈の浪費もやがては料金に繰り込まれて、各自の負擔に歸するのでありませうに、この見易い事柄にさへ盲目であります。電燈浪費の一事を見ても、有用物の浪費が至る處に行はれて居るのは、想像するに難くはありませぬ。これ等多くの有用物が相當の價値に使はれたら、物價騰貴も幾割と云はず、何分の一かに輕減されるに違ひありませぬ。 三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

國家社會の母出でよ

婦人玄人論を主張す

日本女子大學校學監 麻生正藏

□減食は不可

今回の食糧暴動の解決として、減食を勸む者があるが、日本の事情には不適當の事ではあるまいかと思はれる。我々の眼からは營養過度の食物を攝つて居るかの如き米國に於てさへも「充分の營養を攝れ、然し浪費を愼め」と云ふのである。日本人は兎角消極に傾き易い上に、我が食料は、餘程の分量を攝らなければ、保健の熱量を得られないのであるから、いかに米が不足して居ればとて、減食は不可であると云はねばならぬ。殊に老年者や上流階級の人ならば格別、勞働者や子供には、實際減食は出來ない事である。且つ中下流の人々の減食によつて營養不良に陷る場合には、次代の國民の體質を害ふやうになりはすまいかと思はれる。かの戰爭等により、食糧不足の場合には、生兒の體質の著しく不良なのは、實際經驗する處である。

□食品原料の研究

咄嗟の救濟は政府の補助富豪の寄附によつて、幾分緩和されるとしたら、次には大に積極に食糧を豐富にする道を講じなければならない。亞米利加邊では尺寸の地をも利用して馬鈴薯を植え、小麥を作る事を奬勵して居るが、日本でもなほ精密に調べたら、耕作すべき地面は多々あらう。且つ其の耕作の方法を改善し、作物も今迄のものより有益なものを撰ぶ事もよく一方には新食糧を取り入れて行く事も大切である。かの渡瀨博士の試養して居られる食料蛙の如きも、一般家庭の池に飼ふもよく、豚、鷄の類の飼養も益々奬勵したらばよいと思ふ。元來日本の婦人には、食物の原料になるものを研究する專門家の一人もないのは、遺憾と云はなければならない。

□田園を導く婦人

この頃私は婦人の玄人論を頻りに稱へて居る。我が婦人界には何れの方面でも玄人と名をつけ得られる人があるか。慈善事業にしても、實際社會の必要を見て、その事業を開始し、指導して行ける者があるかと云へば、殘念ながら其の人に遇はない。婦人に最も關係の深い幼稚園事業すらも、よく兒童心理を研究し、其の經營指導の任に當り得る者が、ほんの一二を除く外はない。敎育の模範學府と云はれる高等師範の如きも、幼稚園の主任が男子であるといふ有樣である。今日の如く内務省が救濟課を設けて、諸種の社會事業を營まんとする際には、婦人の社會事業家としての玄人がどれ程必要か解らないが、到底求むる事は出來ない。今回の食糧問題の如きも、もし各地方に農園婦人を指導し得る玄人があつたならば、第一着に田園生活の婦人が卒先して起ち、忽ち力強い解決を見出すことが出來るであらう。農園の處女を、都會の上流婦人が及び腰で、之れを指導しやうなど、は、誤りも甚だしいもので、もし實際にその任に當らうとするならば、田園社會學を研究して、地方婦人と生活を共にし、之れに田園生活の趣味を鼓吹し、また技倆を與へて行くのでなくてはならない。

□兒童の遊園

其の他都會生活に於て、最も急を告ぐるのは、兒童の遊園の設置である。何が大切だからと

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云つて、次代の國民、即ち子供の問題ほど大切なものはない。從來我が國の兒童は、戸外で遊ぶ事によつて、健康を增進して居たのであるが、今日の如く電車縱横にかゝり、自働車が狹い道路を疾走するに於ては、到底兒童の戸外の遊戯は望まれない。庭もなく、一本の草さへ目に觸るゝ事なくして過す兒童にとつては、どうしても共同の遊園を處々に設けてやらねばならない。先頃當局者ともこの事に就ては語つて見たが、餘り念頭に置かれてない樣であり、實際また遊園をとる餘地もない樣に、民家櫛比の有樣である。

□母の食堂その他

其の他細民の姙婦の産前産後の世話や、勞働者階級の姙婦の營養を補ふ母の食堂等、今後社會問題の複雜になると共に、心ある婦人の働らきを俟つものは多々ある。然るにこの種の社會事業に志す婦人の極めて少いのは何が爲めであらうか。從來の女子教育が「世界の地圖は心得ても、臺所の地理は知らない」といふやうに一家の主婦の教育にのみ重きを致した爲めと云はなければならぬ。換言すれば從來の女子教育は家族的利己主義であつた。我が國は今やこの利己主義を打破して、眞に國家、社會、人類の母たる婦人を教養する急に迫つて居る。

□家族的利己主義の打破

この廣い意味の母の働らきを爲し得る婦人は、一方には勿論宗教心を抱かなくてはならない。瞑想的、退隱的の宗教でなくて、社會に神ありとする活動的の宗教でなくてはならない。先づ私を離れた崇高な精神を抱くと共に、他方に社會を實際的學理的に研究する玄人でなくてはならない。從來のやうに婦人が空論を吐き、根底のない働らき方に齷齪するのは、畢竟この兩方面の不足を告ぐる者で、將來の我か社會には到底容るゝ事が出來ないものである。これは高等女學校から先づ改めて、その缺陥を補ひ、我が婦人界に人物の出現を望むべきである。

讀者から

▲岩手縣佐々木靜江樣から、この夏は滿一年振りで歸省して、半月を家で過しました。ほんとに變化のあつた夏でございました。時節柄北海道と內地との連絡地である青森は、ほんとに心なき者も情けなく思はれました。北海道に行く人、博覽會から歸る人、奥羽線から東北本線に、本線から奥羽線にと行く人々を見ると、一方蟬の羽根のやうなコート不用說をたてるのに、一方その數が益々增加するといふ何處迄矛盾した生活が行はれて居るのでせう。婦人の服裝ばかりでなく、何事につけても贅澤が行はれて居ます。その浪費の半分なりと貧民や孤兒院養育院に惠む事が出來ないだらうかと痛ましく感ぜられます。さやかくの社會の狀態が次第に積極的に體育の必要を悟らせ、十六日からこの方每日小學校の庭中體操場や校庭で一般の人がかゝさずに體操をやつて居ります。その效果はまた大したもので、皆元氣な顏して、喜んでやつて居ります。私はその傍ら御誌その他の精神的書物を讀んで、心の糧を得て感謝して居ります。益々御健康に。そして我が週報の爲めにおつくし下さいますやうお願ひいたします」

▲群馬高津久子樣から「四月來の養蠶も昨日をもて上簇いたし、今日から牧繭に取かゝりました。私は相變らず四名の甥姪に圍繞されて、樂しい面白い生活に歸りました。昨日は村の子供を集めて日曜學校を開きました。新らしい話や話を耳にした子供は、興味を持つて聽け容にました。ヨセフが賣られたところが、或る父なき子供の感情を動かし、同情の涙さへ浮べました。然し！最後に教へた「エホバ彼と共にいませり」といふ金言は、其の子供に大なる力と希望を與へた樣に見えました。午後私の許に遊びに參りまして、その言葉を何度となく暗記して居りましたから「健雄さん、彼つて誰れ」と聞きますと「オレ(私の意)なんかの事」「さうけさの話では誰の事でせう」「セフ、セフ、ヨセフの事です」と申しました。私は幼兒のやうな感受性に富んだ心になりたいと、つくづく思ひました。大に御誌の精神的叫びに共鳴して、自宅でに食物に大に注意し、いろいろ[illegible]つたものを試食して居ります。昨日にのいゝんきめしをいたしました。その割合に外米一升、餅米二合、馬鈴薯二百目、小豆二合にて、水加減は麥飯と同じにしていたゞきましたら、大層結構でした。(八月二十六日)

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

輿論の實地に行はれる米國

安孫子夫人の歸朝談

＊＊

米國桑港日米新聞社長夫人安孫子よな子女史は故國に病める母と姉とを見舞はんがため、去る十七日の天洋丸にて愛兒と共に歸朝された。姉君なる女子英學塾長津田梅子女史のお宅に旅裝を解いて間もない日であつた純白の絹服に軟い線を描いたなごやかなよな子夫人は、親切にしとやかに迎へて下すつた。

「お若いでせう諸方お歩きになつては……」こんな同情ある言葉に迎へられて、記者は思はず十年の知己の様になつかしまれた。

「まだ着いて一週間にしかなりませんの、お米の暴動のことは船の中で、無線電信で知りました。うつかり自働車には乘らない様にと注意までされましたんですよ。もう漸くしづまつた様ですね。その結果として花柳界が淋びれたさうですが、それはよい事だと思ひます。日本の人がも少しさういふ處へ捨てる金を、他の方へ利用したらばと思ひます。』

＊＊

『今度の戰爭で私は十年間住む事が出來た様に思はれます。私共は米國を單に拜金主義の國柄とのみ思つて居りましたら、今度の戰端の開かれたのに當り、全くさうで無い事を知りました。本當に社會の輿論が實地に行はれるのですもの、國家を擧げて戰ひに集注してをる勇ましい様子は、ほんとに生き〳〵として居ります。「カイゼルぶち毀せ」など云つた様な文字をつらねて夜はイルミネーションを照らして人心を唆り、電車の中にも至る處にさうした文字が讀まれるのです。學校では子供達に公債募集の紙片を渡して、これを母様にお渡しなさいと申してよこします。公債は最低で五十弗です。子供達はどうかマヽさんサインをして下さいと熱心に頼みます。定められた日には必ず茶色のパンでなければ子供はお辨當に持つて行きません。さうしなければ子供は肩身が狹いと感じて居るのです。萬事が此の通りきび〳〵として運んで行きます。國家の爲めに金は少しも惜しみません。平常は邪魔物の様にされて居る兵隊も、當時は花々しい生活に入りました。婦人は卒先して諸方面に活躍して居ります。勞働者も働く餘地は多いし、收入も多い。そして生活も日本なぞよりはずつと簡單です。婦人も着物は凡て木綿でよく洗濯して眞白い瀟洒な扮裝をして居ります。食住衣といふ順で、衣食住と申す日本とは反對に着物には殆ど金をかけませんこんな有様ですから國家に多くを捧げる事も出來るのでせう。富豪はこぞつて寄附をします。』

六

明快な語調でいきもつかせず、かうした話をして下さる。

＊＊

ほや〳〵の新歸朝者から此様な生きた話を聞かされると、いつの間にか魂が拔け出て、米大陸をさまようて居る様な氣がする。細そく眞白い頸の廻りに、瑞々しい翡翠の玉がやさしく搖らいで居る。「これを母へ見せやうと思ひましてね……』机の上から新しい寫眞ブックを取り上げられた。桑港の街の中にある高莊な住居、玄關前に立つた一家族――夫妻と令息との三人――食堂に於ての撮影もある『時々日本のものを拵へますの

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

で……」から云はれて卓上を見れば、お茶碗が並んで居るのに氣がつく。匂ひやかな花園の寫眞もあつた、これこそ病みませる母人への唯一の好土産である

『暑うございますけれど、母の病氣は幾分か宜しい樣に思はれます。姉もどうやら弱くなりまして、半病人の樣でしてね……』

さすがに異國に在る身は、やさしい眉根を曇らせた。けれども可愛い子供さんの噂には美しい笑がもれた。

＊＊

『子供はたつた一人です、八つになります。あちらは學校も公立へ入れますれば、中等教育までは無月謝でしかも書物まで貸してくれます。あちらの本は一冊五拾錢――つまり日本の一圓ですから少し高うございます。一戸毎への税の負擔はございますけれども、まことによい制度だと思ひます。無駄な金をどうかこんな方面へでも用ひたらたいした公益になります』問ふがまゝに夫人は更に語を次いだ。

＊＊

『今度の歸國は五年振りでございます。東京驛を初めて見ましたのです、日本も物質文明は非常に進歩した樣に思ひます、…その外はまだ見て歩きません…エ、友達も澤山ございますがまだどなたにもお目にかゝりません。學習院の女學部では、只今の總理大臣の寺内さんのお孃さん、今の兒玉伯夫人とも同級でした。學習院を卒てから姉の英學塾を卒業しました。姉について米國へ參つて七ヶ月程滯在して居た事がございます。結婚してあちらへ參つて恰度十年程になります』

＊＊

異國に過した一昔の生活、そこには忘れられない樣々な思ひ出や追想が織り込まれて居やう。とにかくに、快活にして優美な、社交的な夫人の性は、彼地に於ける、榮なる生活振りを想像するに難くは無かつた。（佳子）

奈良女高師の生活（上）

子

□舍の朝

さつきからお炊事の當番が起きて、朝の仕度にかゝつたらしい。と思ふ間もなくベルの音。五つの長い寮の雨戸は、一時にさながら百雷の落つるやうな音をたてゝ開かれる。はや机の前に端坐して頭をかゝへる勉强家もある。洗濯物を抱えて井戸端に急ぐ人もあるかと思ふと、寢坊してまだ洗面場にうろついて居る人も見受ける。コバルトの空にポプラの囁きが涼しく流れて、やがて春日の山から出た太陽は、木々の梢を艶付ける。遙かに寮の間の庭から望まれるエメラルド、グリーンの本校も、この光を浴びて快く、我れ等を待ち顔なのも嬉しい。―ごう〳〵御飯を召し上つて下さい、―との挨拶に、一同立つて食堂に行く。先づ神棚を拜し、次に持佛堂の方に手を合す。この時の心持は實に筆舌の及ぶ處でない。十二疊の食堂の一間四方の春慶塗の食卓の周圍には上級下級の別なく並んだ私どもは、他の時と違つて學校の授業を前に控えてやゝ忙しく簡單に食事を終へるのである。

□授業開始まで

舍毎に取つて居る國民新聞を順をきめて讀むのもたのしい。けれどこれは暇な朝の仕事で、昨日の怠けで出來上らなかつた宿題や、その他豫習、復習などに全く費す日もある。大廊下の掃除、便所、洗面所、浴場の掃除も、この短い時間に行ふべき仕事なのである。炊事當番は朝食後片付けをして、なほ晝の食事の用意を調へておかねばならぬ。十五人といふ家族を一人で引受けて、切り回して行くのだから、隨分困難だ。一日交代になつてゐるので、掛りは其の夕方から翌日の晝迄の三食の献立を通帳に書いて、大きな手提籠と共に商人溜りといふ所へ持つて行く。七時四十分用意のベルに一同は晝までの授業科目の時間割をそろへて、風呂敷に包んで本校に向ふ。商人溜りの前の廊下から本校へさしかゝるのである。この所の前に各種の新聞がかゝげられてある。一瞬間に新らしい記事を拾ひ讀みするのも面白い。目的の教室に着いて、クラスの人々に朝の挨拶を交す間もなく、教室の一隅の大きな鈴の振鈴は一つ目の知らせをしきりとならす。黑色のお坊さんの袈裟ともまがひはた判事か檢事の着るやうなオーバーコートを召した先生のお姿は、潔く待ちに待つた私等の前の教壇に、今日も亦現はれて、私等が生活、即ち勉學の第一歩は開始されるのである。

（第九頁につゞく）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

涙の旅日記

アルプス山上に父君と死別れせる小島京子孃

＊＊

『だつて……何にもお話なんか申上げられないのですもの……』眞中を分けたお下げの髮をうつ向けて、羞かむ樣に膝の上で小さな日記帳をいぢつてゐる、少女らしい仕草と相對して、私もさて何から言葉を發してよいのか判らなくなつた。少女は小島京子(十六)さん――お茶の水の四年生で、テニスの撰手として聞えた方――、健康さうな肉の充實した長い手と足とを持つた健脚家である。今年の夏はお父樣と一緒に、日本アルプスを跋渉なすつた、その樂しい旅には、最も悲しい思ひ出が伴つた。

＊＊

第一高等學校教授、從三位勳二等小島憲之(六四)氏が、今は亡き京子孃の父君である。山登りの好きな父なる人は、十年以前まではかなりの深山を歩いた。けれども名にしおふアルプスへは未だその足跡は印されなかつた。その昔瑞西のアルプスに攀ぢその景色を愛でた氏は、幾年來憧れた日本アルプスを今年こそ歩き盡さうと思ひ立たれた。愛孃京子さんと旅装を整へて、本郷弓町の家を出でたのは、八月の七日であつた。たつた二人の水入らずの旅枕は、信濃路さして結ばれた。松本から馬車で島々へ着き、谷水のさゝやきに第一泊の夢は安らかであつた。草鞋と蓙との親子二つの影は翌日徳本峠を越して、花の園なる上高地温泉へと着いた。

透き通る梓川の水の清さ、そして其の冷たさ、そゝり立つ霞澤の翠緑を浮べた中に、岩魚は細長い體を群れ浮かべて居る。連山は雪溪を走らせて自然の權威を示す樣に聳えて居る『ほんとに好い景色でございました。その上高地には都合三泊しました。最初の翌日は、直ぐ後ろに煙を吐いて居る燒ケ岳へ登りました。こゝはほんの半日位で歸られます。途中にある大正池は見事ですこと。白樺の樹立はどこに行つても枝を延ばして林の樣に澤山ありました。私は其の皮を少し許り剝いて持つて歸りました。それからその次の日には鎗ケ岳へ登りました。此日は流石に少しは疲れましたが、父も元氣で、頂上の景色を飽きる位眺めました。其の日は珍しく晴れてた日で、案内者が、これで今年二十回昇るけれどこんなに晴れて富士白馬を見渡す事が出來るのは始めてだと申して居りました。そんな事が今となつては、父の靈に對するせめてもの慰めでございます。』

＊＊

『上高地を出た私共は、アルプスホテルへ泊りました。それから飛驒の方へ入つて、平湯温泉へ參りました。此の途中、山の茶屋へ憩んで茶を一杯呑みました。それから大瀧などを見物して居りましたが、父は此頃からひどく腹痛がすると申して居りました。平湯へ着いた頃には更に痛みが増した樣でした……』

新しい悲しみが油然と湧く樣に、少女は言葉を切つて押し默つた。幸に此の山の中に於て高等學校で教へられた事のある工學士二人が伴れになつた。彼女にはそれが何よりの强さを覺えさせた。けれども父の痛みは熄まなかつた。賴んだ醫者は其の日には間に合はず、翌日の朝になつてから里の方から一人の醫者が登つて來た。診終つた醫者はたいした事も無げに云つて

八

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

戾つた。其の夜休めよといふ父の命に孃はうと〳〵とした。その時一度苦しさうな聲がした。人々が抱き起した時既に生は絕えたのであつた。アルプスの深山に一人とり殘された少女の悲しさはどんなであつたらう。けれども彼女は割合に張りつめた心を持つて居た。少女の兄が東京から一人の醫者を伴つて着いた頃は、もう父は冷たい死骸であつた。兄の顏を見た時流石に彼女は新たなる淚にむせんだ。

＊＊

『それから程近い野邊で父の死骸は燒かれたのです。二十戶程の平湯の村人は皆親切でした。葬列は實に東京に見られないものでした。野の花を取つて束としたもの、はだか蠟燭を持つた子等の群、父の寢棺は此の人々に送られて燒場へ行きました。燒場といふのは、大きな圓い石をぐるりと二尺餘の高さに積み其の上へ棺を置いて、三俵程の炭をおきそれに石油を注いで、私自ら火をつけたのでした。誠に原始的な燒き方で、ギーッと氣味の惡るい鍵を下ろされるこゝらの燒場で燒かれるよりは宜しい樣です。父は憧れて居たアルプスの深山を登り終へて、しかも其の自然の中に抱かれて死につきました。或は父としては滿足であるかも知れません』兄さんはこれだけ語つて又じつと默した。

＊＊

美術學校で用器畫を二年程教はつたといふ、洋畫家柳敬助氏が、丁度其の宿に泊り合せて居た。死せる師の佛は同畫伯に依つて描された『柳さんには色々御世話になりました。ほんとに不思議な御緣で……』と兄なる人はつけ足した。

燒岳の人も通はぬ奧山にあなつかしや時鳥鳴く。

父上のめで給ひてしりんどうも今日は手向けの花ぞとて摘む。

さなきだにおつやの宵は淋しきを降りしきる雨さらに悲しや。

父君は冥土の旅に行きましぬ。昨日にかはる我のはかなさ。

など、京子孃の膝の上の旅日記の中に記されてあつた。

廿二日改めて谷中に葬式が執行された。

隣室からは物悲しい線香の匂が漂ふて來る。末の弟さんが鳴らす鐘の音が小さく哀愁を含んで聞えて來た。（佳子）

奈良女高師の生活（中）

（第七頁よりつゞく）

□舎の晝

朝から四時間の授業に、輕い疲勞を覺えつゝ、舍へと晝食に歸る。この時に晝までに得た新らしい智識、昨日に增した我が知囊の中を思つて、微笑まずには居られない。晝食に午後の精力を貯へて、一時十分の鐘まで一と休みするのである。この鐘と共に一、二年、三、四年と兩組に分れてそれ〴〵運動するのである。上級生の校外を散步する時は、下級生は校庭といふ風に、二十分間運動を行ふのである。午後の授業は二時間乃至三時間である。

□舎の夜

午後七時に自修時間が初まる。流石にこの時は靜かだ。大佛の鐘の音に、奈良の夜は更ける。やゝ薄ぐらい廊下を傳つて、九時迄開放の圖書館に行くのも實におもしろい。自修を終ふるベルが響く時は、豫定の勉强を全部仕終つて、ほつと一息つく夜もあるが、わが怠りを待たぬこのベルの恨めしい日も餘程多い。朝と同じく食堂に集つて一ど禮拜し、「お休みなさいませ」といふ言葉をあとに室に歸る。消燈はこれから一時間後である。「寢る程樂はない」と獨言云ひながら、はや床に這入る人もある。一心に机に向ふ人もある。故鄕への文をしたゝめて、ほゝゑむ友を見ては、思はず自分も微笑まざるを得ない。昔なつかしい唱歌を低く口誦んで、月さす舍の庭をさまよふのも興味が深い。裏口へ盥もち出して、月の光で洗濯する勤勉家も見受けられる。今日の炊事當番に、熱量の計算に餘念もない。この自修後の時間の光景は、なかなか雜多である。消燈は鳴るが、スヰッチは室々に任せてあるので、滯つた仕事を片付けやうと夜更かしする時もある。舍監先生の巡つて來られるのを氣づかひつゝ起きてゐるのは實に心苦しい。

（第十三頁につゞく）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の讀書

志立たき子夫人

（十五）

傳記や歷史物が好き

▲『私は幼い時から家の中に許り居た人間ですから今でもちつとも外へ出ませんのです。それに學ぶ時といふものが無くて極く若い時に家を持たせられました。正則に學問をしたのでありませんから、何のお話も出來はしません』から云つて謙遜される志立たき子夫人は、賢しく輝いた目を持つた美しい方だ。福澤諭吉先生を父として生を享けた夫人は、その怜さと堅實さとを殘らず背負つて來た樣な方だ。小說も嫌ひ芝居も好かないといふ夫人は、自ら列を異にして世の所謂貴婦人社會の會合にも顏を出されない。もしも夫人に最もお好きなものはと問ふたならば『下駄を穿いて險阻な山路を攀ぢ昇る事だ』と即座に答へられるであらう、夫人はそれ程徒歩主義の方だ。そして同時にお好きな事は讀書である。その讀書も殆ど英書の固いもの許りである。

▲『後ろにあるのがまあ私の讀む本なのです……』私の後ろにはぎつしりと洋書の詰まつた書棚が立つて居た。グリーン、赤、青紫、厚いのや薄いのや樣々な書物が背を並べて居る。其の中で一番新しくて上紙に包まれてゐるのを指して、『それは英國に居る娘から送つてよこしたので面白いと思つて讀みました』と云はれた。『ステュデント・イン・アーミース』といふ本であつた。母と娘とが遠く隔てゝ一つの書物に强い共鳴を持ち得る幸福さは尊い事だ。その他新刊物の婦人經濟論や開放論や夫人の目をさらされた書物は、厚い頁を閉ぢて默して居る。

▲其の室にはまだ澤山の書物を入れた書棚が整然として居た、歷史物、傳記物、何れも夫人の好みの書物が部類分けされてある。オーガスチンの懺悔錄や、宗教書を指して、『これは御利益の多い有り難い本ですよ』から云つた夫人は輕い笑を堪へて其の書物の上を二三度撫でられた。『モーレーのクロムウエルも好きです。凡て傳記は好きですが小說は近頃ちつとも讀みませんの。それでも昔は好きで一時讀み耽つた事がありました。今は矢張り確實に事實を記述した傳記物や歷史物の方が好きです。……これは妙な本ですよ。ほんとに妙です……』から云つて示されたのを見ると、小册の海老茶色をした書物である。『心』と日本字が書いた下に『Kokoro』と更にローマ字が連ねてある。ラフカヂオ・ハーンといふ西洋人の著で、日本の事柄を書いたのであるといふ。『妙ですよ』といふ妙の說明はなさらなかつた。『雜務が多いのでしんみりと讀書なんかに浸つては居られません。かうしておつとして居ても、頭の中がそは〳〵して居て落ちつきません。それでは一日の仕事は何かと云はれゝは、規則立つてこれこれと答へる譯にはゆきません。たゞ雜務に追はれて居るのですね。どこか靜かな處へ旅行でもした時にほんとに讀み得るのです』大きな家の中の主婦としてのとりとめない忙しさを夫人は靜かに物語られた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病兒を看護しつゝ

工學博士夫人　田中芳子

□病氣も亦人世の經驗

先頃來から平生健康な次男が熱を出して臥床して居りますので、私も珍らしく看護に暑い日を送つて居ります。一時も早く恢復を祈るのは人情でございますが、その爲めに却つて病人の心をいら〳〵させたり、健康を推賞する餘りに、病氣を酷く恐れさせたりするのは却つて其の兒の爲めに宜くないと存じます。人世のいろ〳〵の經驗が溶け込んで、人格を作るのでありますから、病氣も一つの經驗として、どうかこの間に平生は得られない感じを靜かに握らせ度いと勤めて居りました。すると受持ちの先生からも「病氣を只癒さうと急せつてはいけない、この間に靜かに病氣の諭す教訓に耳を傾けよ」との意味の見舞のお手紙を頂きましたので、本人も殊の外に喜び、安神して病床に就くやうになりました。私は早速先生の處にお禮に參り、このお話を致したことでした。

□健康には時節あり

人間の健康には、時節があるものと見えて、病弱の兒が、或る時期に及んで、非常に丈夫になるかと思へば、病氣を知らなかつたやうな兒が、ふとした病氣にかゝり、病み續けることがあります。また五歲七歲十三歲といふやうな所謂俗に厄年といふ身體の變り目を細心の注意を拂つて無難に過した後と、ほつと油斷した爲めに大病を招いたります。然し男女共十六七歲迄は、兎角身體がきまらないので、稍もすれば害ひ易うございますから、豫め注意するのは勿論ですが、然し病氣を恐れさす餘りに、神經過敏にするのは、なほよくないことでございます。萬一病氣に罹つたら、その境遇を善用するやうにしたならば、子供も割合に心安くこの難關を切り啓らく事が出來るであらうと存んじます。

□細心の養生

私は幼少時代に病氣の問屋と云はれる位、病弱の子供でありましたが、その爲めに飲み難い肝油を飲んだり、食物を加減したりして、隨分養生を致しました。成人の後は案外健康になり子供を持つてからは病氣らしい煩ひをしたことはありません。殊にこの幾年來か、冬でも足袋を穿きたくない程に、足が溫かいのです。長男も幼時は誠に病弱の兒でしたが、十六歲の今日は、逞ましい體格になり、めつたに病氣も致さなくなりました。今病んで居る次男は却つて幼少から丈夫任せに、餘り養生を念頭に置きません　した。こんな事を思ひ合せますと、細心の養生は、健康を保ち、これを增進させる上に今更らながら、有益のことゝ悟らせられます。

□女兒の身體の變り目

女兒は十四五歲の身體の變り目が、最も急所のやうに思はれます。しつかりと身體がきまる迄の二三年は、性質も別人のやうに變つて、或は常よりも少し遲鈍になつたり、無精になつたり致します。萬一この時代に心ない母の手にかゝつたり、寄宿舍へでも預けられるやうになつて、他人の監督に渡れば、この一部分丈けを觀察して、その子を誤られて終ふことがないとも限りますまい。親や監督者はその年頃の女兒に面白からぬ性癖を見ても急劇に矯正しやうと急せらずにぢつと凝視めて時期を待つやうに致したいものです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「米無日」の奬勵と代用品料理法

川崎正子

日本の人々は一年に七十萬づゝ増加すると申されて居ります。然るに主食品たる米は必要量の約二割不足してゐるのです。十ヶ年後の事に考へを及ぼすと實に〳〵不安と恐怖に慄かされます。近頃の全國米騒動に鑑みても、最善を盡して國家の餘裕を作りたいものです。それには今後米の生産率を高めるやうに計るは勿論でありますが、最少し米を節約したいのです。將來のため食物改良の第一歩としてせめて一週に一日だけ「米無日」を定め、心ある主婦丈けでも協力して實行したらよいと思つて居ります。若し東京市氏だけでも一日米を喰べなければ、優に一萬石一ヶ年では五十二萬石は節約ができます。之れを全國に及ぼす時は、内地米一ヶ年の收穫五千萬石外米五百萬石の三割を節約し得るので、外米五百萬石の輸入を防止し尚ほ内地米年に一千萬石からの餘りを出す事になります。之に加ふに酒造全廢若しくは半減を勵行したらば、人口増加に伴ふ常食の不足は補はれることゝ思ひます。酒造全廢もしくは半減は政府の英斷に待つよりいたし方なきも、米節約の早道として一週一日の米無日を作ることは、この週からでも出來ることです。この提議を致しますに當り、「米無日」の食品數種の料理法を掲げて見ます。凡て五人前の分量にします。

□挽割と甘薯の粥　挽割麥三合を前夜磨いで水につけて置き、翌朝笊に上げて水を切り、甘薯は皮をむき、細かに切り、水に放し、灰汁ぬきをして、挽割と一所に六合の水で炊き上げます。火加減は初は強くして、沸立て來たらば、一度杓子で釜の底をかきまわし、文火で蓋を取らぬ樣にして蒸らし炊きに卅分もしてから火をけし、十五分以上して蓋を取り、かきまわして食塩でいたゞきます。但し好みに由ては牛乳又は砂糖をかけて用ひます。

□玉蜀黍の鍋燒パン　生の玉蜀黍五本を庖刀で削り取りますと三合五勺位あります。其を擂ばちですり、メリケン粉同量と食塩少々で捏ねて、天ぷらの衣の少々固い位でドロッさしたるを、フライ鍋に油を引き熱たる時二三分の厚さに入れ蓋をして文火で燒き、片側が燒けたら裏かへして兩側とも狐色に燒き上げます。甘味があつて大層結構です。量を大多くするにはベイキングパウダー三匙も入れるとようございます。

□里芋のお萩　米四合を磨いで普通の水加減にし、里芋の皮をむき、能く洗つて輪切にしたのを三合位、米の上部に入れ普通に炊き上げ、蒸らしてから擂木で搗き

十二

お化粧問答

問　私はどうも鼻の先が赤くて困りますが療法を。夫から細い目を美しく見せるお化粧法を。（郡山、京子）

答　鼻の赤くなるのは醫學上酒皶鼻と申しまして重いのになると到底治療の法も無いと言ふ位ですが。お年頃の御夫人にはよく頰や顏の赤い方がありますが其の原因は胃腸病、婦人病、便祕症の方などに多いので、要するに血管神經の故障から來るものでありますから、胃腸を整へ刺戟性の食物を避け、尚ほ稀薄な鹽水などで局部を摩擦するがよろしいでせう。夫から細い目を美しく見せるにはなるたけ目尻の白粉を尻長く消すやうにし尚ほクラブ頰紅を上下瞼に近づけてボカシますれば大きく美しく見えます。平常成るたけ自分で心がけて眼を張るやうに勤めると幾分大きくなります。

問　額に小皺が出來、生目が荒くて困つて居ります。（小倉、蝶子）

答　御手當に依つては立派に直ります、夫には生地を整へるた

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つぶし、手ごろに丸めて餡粉、黄粉等、好みのものにつけて用ゐます。

□馬鈴薯の蒸餅　馬鈴薯五合を皮をむき、卸金で卸し、輕く汁を絞つて、少々の食鹽（又は少々の砂糖）をまぜて置きます。これを蒸器にぬれ布巾をしき、平たく入れて、湯氣が立ち上つてから、十五分間蒸します。尚ほ馬鈴薯を卸す際、絞汁をすてずに、摺薯の中へメリケン粉少々入れて好みの圓さにして丸め、蒸しても結構です。但しメリケン粉は余り多量に入れると、蒸餅が固くなりますから、少しが宜しうございます。

□甘藷の團子　甘藷の皮をむき薄く切つて、天氣の好い時に乾してから〳〵にし、臼で搗き粉にして篩でふるつて、普通の團子より少し軟かめに捏れ、蒸すか又は茹でます。これにも食鹽が少し入るとよろしい樣です。砂糖は入れなくても自然に甘味をもつて居ますから、ようございます。

□手打そば　蕎麥粉に小麥粉を半々位にて、食鹽少し入れ、水でシンナリする位の軟かさに捏れ、滑面な丸棒で押し延ばしたゝんでは延ばし、幾度もして、ひと握り位ちぎつて薄く延ばし（一分位以下）二寸位の巾にたゝみ細く刻んで、鍋に湯をたつぷり沸らした中に入れ茹で上げます。但し捏ねる時玉子を入れると結構です。なほ小麥粉のかわりに山の薯を摺つて入れ、其れで捏ねれば一層美味しく出來ます。

奈良女高師の生活（下）

（第九頁よりつゞく）

□水曜の午後

午後一時から約三時間、全校生徒はそれ〴〵外出を許される。三々五々打連れて散歩するもあり、登山するもあり、或は奈良市内外の名勝舊跡を訪ふなどする。今週は若草山に、來週は大極殿跡へ、次は博物館へと、豫め定められてあるので、この日を待ち侘びるのである。夏の殊に暑さの烈しい折のみは、この事は中止される。其の代りに夕食後六時廿分から自修時間前まで、校内外を散歩する事になつて居る。上級の方につれられた十五人の家族は、或は大佛のほとりに、猿澤池畔に、さては佐保川のあたりに、夏の暑い日の後の涼しい夕方の美しい景色を、心ゆくまで味つて樂しむのである。

□土曜の午後

この日は晝食後直ちに大掃除を行ふ。大廊下から炊事場、浴場、便所まで、全部に渡つての石鹸磨きをするのだから、實に苦しい。庭の草引きまで悉くしてしまつた後の嬉しさは、筆や言葉の及ぶところではない。殊に明日！日曜といふ我々にとつて一番待ちわびる日が前にひかえられてあるのだから。けれどこの日曜といふ日は、大抵私どもの掃き溜め日として過す事が多い。春日の森に書を讀みに行くのは文科の風流人、捕虫網に藥壺をさげて遠い山に出かけるのは、理科の熱中家、外へも出ずに一日縁でお裁縫をして、晝食のお菜のお加減や、下級生の御飯炊きの水加減に走るのは、家事科の人、これは舍でのお母さんである。待ちかねた「婦人週報」を我先きにと讀むのは、唯一の樂しみである。私共は一週毎に常識修養の上からも、品性向上の上からも、無限に尊い賜物を受けて居る事を感謝して止まぬのである。

□厚い情誼

寮監先生は主幹錦織先生と岩瀨先生とである。このお二方は常に食事は生徒の舍を巡つてなさるのである。今日はこの舍、次はかの舍と、二十六の舍を代る〴〵お歩きになる。故に二十六日目に先生と食事を共にする事が出來る譯である。この日にや、御馳走して[illegible]へすこし私共から申し上げたい事を、心置きなく打明けるのもこの日である。先生方からも一々これにお答へ下さる。そうして先生の一言一行を私どもはお手本として行くのである。又土曜の夕食には、代る〴〵舍へ生徒監の先生を招待申し上げる事になつて居る。かうして先生と生徒の情誼に淺からず勝つて行く。舍友同志の友情は、外部の人の到底想像も及ばぬ程である。（なはり）

めクラブマッセークリームの摩擦美顔術が一番簡單でそして效果があります。此のクラブマッセークリームは有名なクラブ洗粉本店英人技師ピーエルスミス氏が多年苦心の結果精製したもので、顔をよくお洗ひになつた後、クラブマッセークリームを少し掌に取出しクラブマッセー溶液で濃い乳狀に溶かしたのを指先につけ額の皺の部分を横に輕くなで鼻を中心として生へ際の方へ摩擦を續けられますと、初めの内はクリームは氣孔に吸收せられますと、クリームは皮膚に潜んで居る不潔物を伴つて垢のやうに出て參ります。斯樣にして不潔物の全く出切りました時摩擦を止め、柔かなタオルの類で輕く拭き取り、クラブ美身クリーム（又はクラブ美身ゼリー）を塗りますと、皮膚は彈力を恢復し、血液の循環も良くなり、艶も出てまゐり、小皺去り、生よ目も細かになり、白粉ものつきもくなります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

田舎の友（三）

正子

「まあ、なんて可愛いゝんでせう。さはつてもいゝでせうか？」と美津子はいかにもさはりたさうに尋ねました。美津子がこう尋ねたのは、見知らない動物に觸はる事は、餘程氣をつけなければならないと、平生から數へられて居るからでございます。そしてかね〴〵お母様が「動物と云ふものは　自分が見知らないものに對しては、それは〳〵臆病なもので、もし犬が不意に見知らない人に撫でられると、ぶたれるのではないかと思つて咬みつきます。又猫でも矢張り撫でると驚いて引つ掻きます。それから馬でも、不意に觸られると、咬みつく事がありますからね。どんな動物に對してゞも氣を付けて、柔しくしてやるのが一番ですよ」と數へて下すつたのを覺て居たからであります。

そこで美津子は叔父さまが、この驢馬は大丈夫、柔しくして唯靜かに近寄りさへすれば、決して怖がりはしないとおつしやるまで待つて居て、それからそばに行つて、子驢馬の頸に自分の腕を卷いてやりました。すると驢馬も丁度撫でて貰らい度い樣な格好をして、美津子の肩に自分の頭をのせました。母驢馬も美津子の手に自分の鼻をすりつけました。叔父様が驢馬がこうするのは、砂糖を欲しがつて居るのだと申されました。

「名前がついて居ますの」と美津子は尋ねました。

「あゝ、ついて居るよ。母驢馬の方がゼニーで、赤坊の方がネッディーつて云ふのだ。この二頭は飼ひ馴らした女が自分が遠方に行くため　つれて行かれないので、市場に賣りに來たのだが、その女は此の驢馬を大變に可愛がつて居て、どんなに賣るにしても余り動物を可愛がらない人の手には入れたくないと心配して居た。そこで私がお前達が動物のお友達が大好きで、よく可愛がつてくれると話した處が、それではどうか連れて行つてくれと賴むので、買つて連れて來たのだ。」

「私達ね、親切にしてやつて、よく可愛がつてやりませうね」と美津子と太郎は申しました。高橋夫人はこれを聞いて大變に喜びました。そして「動物を可愛がるといふ事は、眞實に良い事です。凡ての動物が入り用なものは愛です。もしこの世の中で、四つ足の友達がもつと愛されたならば、當の動物のためにも、又これを飼つて居る人達のためにも、いゝ事があるのでせうに」と申しました。

十四

「私達はもう隨分澤山のお友達を持つて居りますね。私皆好きなの。ほんとに田舎つて好い處ね。そして澤山面白い事がありますのね」と美津子は申しました。

「私もそう思つてよ」

「僕もよ」

と雪子も太郎も贊成いたしました。

「子供の爲には田舎位いゝ處はないよ。そして私は決してお前達が此處に居ても淋しくはないと思ふ。それにお友達の中で、動物のお友達より忠實なものはどうしたつて見つけられないよ。それだのに實際は澤山の人達から虐待されたり、忘れられたりして居るのだ」と叔父さんは申されました。（をはり）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説　愛

木内錠子

第十三回

翌朝バットが目を覺した時は丁度時計が七時を報じて居るところでした。快い熟睡から我にかへつた彼女は、誰しもある事で、自分の家とは全然勝手の違つた四邊を暫時恍惚眺め入つて居りましたが、漸々それと氣が付くと居ずまゐを正して、今日一日を心から天主の攝理の儘に捧げる默禱を凝すのでした。其間も激しく彼女の心を往來する懸念はエランの容體でありました。

部屋を出ると小間使が廊下で道中着の塵を拂つて居る處でした。

「昨晩夫人は如何樣でした。」それからあの教會へ參る道を教へて下さいませんか」

年若な娘は返事をせずに、微笑みながら頭を振りました。バットはハッと思ひ付いて英語で問ひ返すと、女は了解つたと云ふ滿足氣な表情を見せて明快な語調で簡短に答へました。

「今朝程はまだ看護婦樣に會ひませんから存じませんが何でも時々お咳を遊ばして居らしつた樣です。――教會なら譯御座いません、此通りを少し眞直に行らつしやるとすぐ見えます。」

バットはそれなり外套を引被けて、ラッコの帽子を被ると急がはしく戸外に出て行きましたが、少さな教會の門を入ると丁度ミサの初る鐘が鳴りだしました。

至つて簡素な祭壇の前に跪いて祈ると、心中の憂悶は自然と雪解の水のやうにサラ／＼と流れ去つて、何處からともなく照す天主の慈愛深い愛熱に抱擁せられるかの樣な心强い賴もしさを味ふのでした。

歸つて見ると疲勞果てミサにもあづかれなかつたドウニー孃が、恍惚した夢見る樣な眼を半ば見開いたまゝ、まだ床の中に居りました。

「少しはお寢みになれまして？、ほんとに昨晩は甚くお疲勞でお顏の色も大變惡う御座いましたので、隨分心配を致しましたが、けさ程はお頭痛もなさいませんか」

「有難う御座います。お蔭樣で今朝程は大きに宜しさうで御座います。」

「そんなら早く御飯に致しませう、そして二階へ參らうでは御座いませんか。あれ／＼上に少さな足音が致します。」

「ほんとに、けさはお子供衆にお目にかゝれるのでしたね」

三十分も經つとマリーが、

「夫人樣がお二人方をお待で入らつしやいます」と云つて來ました。

エランは爐の隅に廣やかな安樂椅子を置かせて靜かに橫になつて居りました。纖細な姿は柔らかい白毛布の衣服に包まれて美しいブロンドの毛髮は無雜作な束髮に取上げてありました。如何にも若々しく見える彼女の樣子は、其傍の肱掛椅子に行儀よく並んで居る二人の子供の母とはどうにも受取ない位でした。

英國の子供の模範と云つてもいゝ位子供は二人ながら見るから快活で丈夫さうなよい顏色をして居りました。よく肥えた腕露骨の脛、母親讓りの濃いブロンドの毛髮が肩の上に垂れ下つて、見るから可愛氣な面差もバッティルドには堪らない程亡きロベールの追憶に胸を引締められるのでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二人の子供は一寸躊躇ひましたが、忽ち愛想のよい微笑を浮べて二人の婦人の腕に交る〳〵抱かれました。

ジョルヂーは兄丈けに何かと妹を保護する様に見えました。マウはずぶ頑世ないので、少しすねでもしようものなら、傍から兄のヂョルヂーが優しくたしなめ貌に叱ります。

二人はドウニー孃とも直ぐお馴染になつて、英語佛語打交じりの片言で、面白さうに話すのを若き母は横になつたまゝ飽かず眺め入るのでした。

「丈夫さうに見えますでせう、今日迄兎に角是と云ふ病氣も致した事は御座いません。此土地の氣候もさう惡くはないと見えます。」

「本統に此樣なによく發育なさつたお子樣は滅多に御座いません。ボンルージュでも大勢見知つて居りますが、中々及びもつきません。」

パットは程を見計らつて玩具を取出しました。兵隊さんの出る箱だの、佛蘭西娘の人形なぞ與へられて、喜び勇む二人を連れてドウニー孃はエランとパットの二人丈を座敷に殘しました子供等の後影が見えなくなるり、エランは兩手でヒタと顏を掩ひながら咽び入りました。

「私の十字架、私の重い十字架を見ましたか、あの子供達を置いて私は行つて了ひます。私の今日迄存生て來たのもあの人達の愛につながれて居たばつかり、……分つて下さいますか、パット何故私は此樣な遠く迄無理をして來て頂いたか、……どうでも貴女に逢はなければ濟まない譯が……………——

途切れ〳〵に呟く聲と共に瘦細つた指の間から涙が止めどなく流れるのでした。

パッティルドは病人の方へ身體を傾けて優しく接吻しました。

「けれどもし貴女、私に何か云つてお置きなさる方が御安心なら、何でも御遠慮なく仰在つて下さい。私喜んで伺ひます。然し貴女の御心配はちと取越苦勞だと思ひます。慈悲の天主はまだ〳〵貴女のあの可愛い、方々からおはなしなさりはしません。」

エランは言下に力なく頭をふりました。

「あゝ何卒もう其樣いふ事を仰在らないやうに、——私は何も彼も存じて貴女にお話しすることを、必度察してて下さると思ひます。」

「でも上手な醫者にお見せなすつたのですか、上手の手から水が洩るとも申しますから、何ぼよい醫師でも見立違ひがないとは斷言出來ませんもの……」

パットは成可く話題を轉じさせやうと努めました。

エランはたゞ淋しい微笑を浮べるのみでした。

「私には總て了解り過ぎる程悟れました。氣休めを云つて慰める哀れな醫師の言葉の裏に書

かれた心が無言の中に私の心に強く響くのでした。一日一日と永遠の休息を告げる日が私に近附いて來ます。それは喜ばしいことでは御座いませんの、私共をおつくりなされた天主の御手元へお思召の儘に歸つて行かれる日が待たれます。」

パットは言葉なく泣入りました。エランの穩かな面には强い美しい信仰の輝きがひらめいて生々と勇氣さへ加はるかの樣に見えました。

……「其間に充分よい覺悟をしなければなりません、貴孃にも斯うしてお目に懸れたし、——何も思ひ置く事のない未來は樂しい事斗りであらうと思ひます。

病人は語り續けました。

「けれど其樣にお急ぎのことですか、今朝は大變疲れて居らつしやるやうですのに——」

「えゝ昨晩からひどくよくないのです。私が居りませんと跡は子供斗りですし、賴みに思ふ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のは貴孃お一人…」

「私貴女の事なら何でも必度致しますわ」

パットは言葉に力を籠めました。

「亡くなりました母の遺産で御座いますが、其相續方に就いて面倒が出來ましてね。でも頼みました辯護士は確かに彼子供等の上に相續權があるのだと申します。それで裁判沙汰にして御座いますが、此處五六ヶ月は仕末がつき兼るかと存じます。私の身に就いた財産なぞはお話にもなりません。ロベールは只愛を以て結婚して呉れましたが…何と申しても充分私の方に相續の資格はあるので御座いますから、御面倒でも其處を一つ…」

「其樣なことなら御心配に及びません、お祖父樣に話して必度お子樣方の爲になる樣に計ひませう」

「有難う、それで一つは安心が出來ましたもの、此度のお願ひはもつと大切で御座います。私の子供をどうにかして頂かねばならないこと、貴孃の若いお身に此樣な重荷を背負つて頂くなどゝは考へる丈けでも忍びないことです。此迷惑はお察しします、けれど、私が居りませんとあの子達は誰も世話の仕手が御座いません。親戚共では預りもして呉れませうが信仰が違ひますし、ロベールの大切な遺兒を輕卒に委ねたく御座いません。子達の大切な靈魂を—母となつて下さいませうか…」

孤兒！ロベールの遺兒！何も知らずに笑つて居る二人の可憐な子供がふとパットの目の内をよぎりました

「如何にも子供達の爲に盡さう」

卒然と彼女の心臟に母らしい感じのうごめくを覺えました。

「お引受します、お義姉樣、御安心なすつて、お子樣方の幸福は必度私の身にかへて叶へます。」

「有難う、有難う、何とお禮を云つていゝか分りません。」

安心に伴ふ氣の緩みが俄かに彼女を襲つて、あとは涙になる斗りでした。

「可哀想な子供を見てやつて下さいまし、少くとも今日迄は幸福に暮して來ました。大きくなつたら嘸思出すでせう、隱かであつた彼等の生の曉を…祈りませう、貴女やお祖父樣の爲に…」

殆んど無意識に唇を動かして居たのがハタと止んだと思ふと至く過度の感激に我を失つてパットの腕に倒れかゝりました。

時事

□聖上・外鮮米を召さる　八月廿一日　天皇皇后兩陛下には日光御用邸より還幸啓遊ばされ直に波多野宮相をして井上東京府知事を宮中に招致し過般都下に起りし米騒動に對する府市の救濟策並に之が成績を聽取されました。井上府知事は叡慮を拜して、廿二日外國米、朝鮮米を献上したるに、宮内省大膳職にては廿三日正午御調理申上げ、畏くも兩陛下の供御に上させられました。

□久邇師團長宮御着

長より近衛師團長に御新任のク[illegible]殿下には廿三日午前八時御着任相成りました。

◉元帥刀を制定さる　我が國の元帥は徽章を以て其の表象としてゐましたが、八月廿日の閣議に於て元帥府條例中改正及佩刀の制を定められました。佩刀は古の節刀に則り裝作し鞘は銀裝に黄金の菊花紋章を鏤め鍔には御紋章を附したもので何れ軍命を以て服裝規則を制定される事でせうが製作の上は現在の元帥たる伏見宮貞愛親王殿下を初め奉り、山縣、奥、長谷川、川村、寺内各陸軍大將、井上、東郷各海軍大將に夫々親授あらせられる外、英國皇帝へも右元帥刀を捧呈せらるゝ筈であります。

西伯利亞戰況

▲我軍の第一砲火開かる　八月廿四日陸軍省公表に依れば沿海州ウスリー方面に於ける聯合軍對過激派軍の戰鬪に於てウエーラヤ川左岸チエック軍陣地の右

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

翼アントノフカ附近にあつたカルムイコフ枝隊は廿日拂曉優勢なる敵の强襲を受けて退却の止むなきに至つたのでスイヤギナ附近にありし我が軍の一隊は敗退し來る友軍を收容した後我軍佛軍チエック及カルムコフ枝隊を以て同地附近を占領しました。步兵約一大隊砲四門を有する敵は廿一日新陣地の左翼チエック軍守備方面に接近して來ましたので大井師團長は若干の我步砲兵を諸方面に增援しました。

▲許斐大尉以下戰死す　アントーフカ附近の戰闘に於て第十二師團第○○○隊の中隊長許斐環大尉は戰死し、砂本特曹長は負傷後死亡し吾有、有留兩中尉は重傷、緒方中尉田中軍醫、近藤特務曹長は輕傷を負ひ又第○○○隊にては遠山中尉亦傷、三木少尉、異田軍醫負傷したる以下死傷者數多ありと報ぜられます。

▲敵軍を追擊中　廿五日陸軍省公表に曰く、第十二師長大井中將は逐次其兵力をスイヤギナ附近に集合し廿四日拂曉を以て攻勢に轉じ激戰の後敵を北方に擊退し續いてシマコフカ北方高地に向ひ追擊中なりし此戰闘に於ける我鹵獲品、野砲一、機關銃二、裝甲自動車二にして彼我の損害未だ詳ならず。

▲聯合軍連りに奮戰　廿六日陸軍省公表に曰く、廿四日敵軍を追擊したる我軍は同日午後クラエフスク附近の線に逹したるもウエーラヤ川の橋梁は敵の破壞する所となれるを以て我軍は一時同河左岸の地區に停止し爾後の追擊前進を準備中なり此追擊中敵の右側背に迂回したる部隊（步兵一中隊工兵半小隊）は敵の背後に進出して軌道破壞の目的を逹し裝甲列車二を鹵獲するを得たり。

◉恤兵事務開始さる　西伯利亞派遣軍の爲に陸軍省大臣官房にては廿一日より恤兵事務を開始しました。慰問品寄贈希望者は陸軍省恤兵部宛問合せれば詳細の規則書と願書を送附される由

◉英軍司令官來る　西伯利亞出征英軍司令官アルフレッド・ノックス將軍は、參謀幕僚及從卒四名を隨へ廿三日朝横濱入港の鹿島丸にて來朝し帝國ホテルに入りました。

◉西伯利亞經濟援助委員　臨時西伯利亞經濟援助委員會の委員長目賀田種太郎男以下委員は廿一日任命されました。

◉チエック軍謝禮使　チエック軍謝禮使スバチエック、及びホールスカ兩大佐は廿日東京に着し翌日外相及陸海相を訪問デタリック司令官の謝意を傳達しました。

十八

米騷擾と其善後策

▲各炭鑛に暴動起る、靜岡縣下峰地炭鑛　金川炭鑛、糸田炭鑛にては廿日夜孰れも坑夫の暴動起り軍隊出動して漸く鎭壓しました。十七日夜勃發せし山口縣宇部炭鑛の暴動は最も猛烈を極め軍隊出動し死者十二、重傷者七名を出し檢束者千五百に逹しました。

▲暴動猶ほ續發す　大都會に於ける米暴動は全く終熄いたしましたが尙各地より暴動の報が臻ります。

△宇和島　愛媛縣宇和島町々民二百は廿二日夜米屋に廉賣を迫り肯かざるは破壞し、警察署を襲ひ、鈴木商店經營の日本酒類醸造會社工場を燒拂ひたり。

△高津町　島根縣高津町附近村民六十名は廿三日午前一時同町米屋を破壞す。

△濱田町　島根縣濱田町の群衆は廿日午前三時濱田聯隊附近の米屋を襲ひ軍隊と衝突す

▲女房連又騷ぐ　米暴動の發端を成したる富山縣下ノ魚津町漁師女房は廿四日又々大擧して米商店に押寄せ、米の廉賣を哀願し、一方停車場より移出されんとする米俵を止めんとし警官の爲解散せしめられました。各所廉米は漸く下火にならんとし米價は依然高値を維持して居ります、誠に深憂と云ふべきです。

▲大阪騷擾と檢擧數　米騷動にて大阪市郡を通じ其筋に檢擧されたる者二千二百九十八人で其中百八十四名令狀を執行され拘留即決五百三十名に及びました。又同市の負傷者は二百九十四名で內警官消防夫百六十名軍隊廿名であります。

▲東京騷擾の犧牲者　日本辯護士協會の委員の調査せる所に依れば東京市に於ける騷擾事件の檢擧者は五六百名に上りましたが大半は即時放還され二百四十名起訴され其內七十名は責付出獄いたしました、檢擧者の大部分は勞働者でありますが中には市吏員、教師　記者、僧侶等もあるとの事です。

▲知事の進退伺　林大阪府知事清野兵庫縣知事を初め二三縣知事は今回の暴動發生の責任を負ひ　內務省に向つて辭表若しくは進退伺ひを提出したと申します。蓋し當然の事であります。

▲貴族院、政府へ警告　貴族院の各派代表者は八月廿六日協議の結果政府に對し右の警告を爲す事及び率先して外鮮米を常食する事を申合せました。

警告

政府の執りたる米價調節策は大體に於て其根本を誤りたるものと認む仍つて此際の根本的調節策を講ぜしむる事に議決したり

一、政府は米價問題を根本的に調節する方法を講ずるよ

例令ば通貨の縮小策を執るが如き方法

二、政府は應急的救濟策として現在の恩賜金初め寄附金等による廉賣は敏速に行ひ且一千萬圓の收用資金を適當に運用し米穀の配給を速に圓滑ならしむるに努め充分實効を擧ぐるよ

三、騷擾問題に關しては急速に善後策を講じ今後再び斯る不祥

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事を惹起せしめざると。

▲**辯護士協會の活動**　日本辯護士協會にては廿二日時局問題委員會を開き食糧、騷擾、人權問題の三委員各五名宛を選定し夫々活動を開始しました。

▲**特殊部落民教化運動**　過般の米騷動に於て特殊部落民の暴動者多きは一般に知られた事實でありますが夙に特殊部落の啓蒙に任じて來た公道會では此際一層教化の必要ある事を認め廿六日には四時より築地精養軒に於て運動開始の談合會を開いて會長大木伯等が熱心に教化の必要を說きました。大江林兩幹事は不日特殊部落視察に赴く由、

▲**穀類收用補償金規定**　農商務大臣は廿七日穀類收用令第一條に依る補償金を告示しましたが之に依れば九月四日迄は其都度補償金額を定め九月五日より廿日迄は卅三圓以內廿一日以後は更に改更する迄は卅圓以內と定められました。

▲**東京府の公設市場**　今春來問題となつても其實現を見なかつた公設市場は今回の暴動に依り促進された形で、東京府は九月上旬までに市內數ヶ所に之を設立すると共に漸次府下に三十ヶ所を設置し、他に購買組合を廿位設け日用品を廉價に供給する方法を講じ縄暖簾式の簡易食堂共同浴場・共同娛樂場、共同理髮場等をも設置する計畫でありますと。

▲**東京市の廉賣米**　東京市は暴動發生以來、寄附金に依り各區に於て內地米一升卅三錢外米一升十錢にて廉賣して來ましたが米屋側の反對あり廿四日より切符制度として切符所有者に限り各米店にて販賣し其差金は市が補償する事になりました。尙卅一日は恩賜デーとし恩賜金に依る廉賣をする筈。

◉**佛國でも飛行郵便**　佛國に於ける最初の郵便飛行機運搬官營事業は巴里と聖ナザレ間に開始さるべく全距離四百基米(百里)を途中着陸時間とも片道五時間で飛行する計畫ださうです。

◉**支那兵、我兵を射擊す**　廿三日朝長春發浦鹽行支那兵は寛城子にて滿鐵社員と衝突し仲裁に入りし我兵に對し機關銃を擬し威嚇し少なからず負傷者を出しました。領事交涉の結果暴行支那兵は處罰され支那兵全部整列して我が寛城子司令官に謝罪して落着しました。

◉**パタソン氏最初の飛行**　米國青年飛行家パタソン氏は廿五日朝八時卅分芝浦發、九時卅三分所澤へ着、午後二時所澤發、同四十五　芝浦に歸着しました。

◉**破獄した露國婦人來る**　軍事探偵の嫌疑で過激派の手に拘禁された西本願寺阿部上納兩師を救はんとし己れも捕はれて イルクーツク監獄に入監中獄吏を買收して脫監した橫田氏夫人アンナ・カプスチナ(二十四才)は良人に伴はれ廿一日下關着、良人の鄕里會津に向ひました。

◉**成金稅は一億圓に達せん**　戰時利得稅の調査は八月末終了の筈ですが其總額一億圓には上るであらうとの事で豫算額の三四倍であります。

◉**娘强盜は懲役五年**　娘强盜の名をうたはれた杉山ちよ(十七オ)は六日東京地方裁判所田山裁判長より懲役五年の判決を受けました。

◉**大妻技藝學校**　同校夏期講習會は講習人員六百七十名の多きに上り、廿五日終了證書授與式を擧行しました。榊原中將安井哲子女史等の講演があり、頗る盛會でありました。

個人消息

▲**新渡戸こと子**　この程男兒を擧ぐ。

▲**佐藤俊子**　執筆の爲信州某地方の寺院に赴く。

編輯室より

▲この殘暑の劇しいのも、却つて今年の米作に幸ひあるのではなからうかなど、人々に只管米價狂騰のこの騷擾を早く切り拔ける道もあればよいがと祈つて居ります。▲僅か一月前迄は、世間にこれ程の騷ぎが起らうとは夢にも思はなかつた事でしたのに。忽ちにして我が六千萬の同胞に强い警鐘を與へて生活に醒した。ここは他方から見れば、神ならでは爲し難い惠みであります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢五厘(郵稅共)
△一ヶ月(四部又は五部)金廿二錢
△三ヶ月(十三部)金六拾六錢
△半年(廿六部)金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電話番町六二五二六番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印
赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
宮内省御用達
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町 二三五七

◎内科 ◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

産婦人科
小兒科
井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

家庭衞生講習會
一、目的 家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 第一回 九月一日より十日迄
第二回 九月十一日より廿日迄
第三回 九月廿一日より卅日迄
（日曜日を除く外毎日午前九時より十一時迄）
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内科小兒科
外科一般
皮膚病花柳病
泌尿生殖器病
眼科
耳鼻咽喉科
婦人科

各科分擔入院應需

牛込區早稲田町三十六
（犬養邸傍）
關口町停留場ヨリ三丁
院長 正六位 矢野貞

復陽堂兒弟醫院

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初步より學ばれんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓
（ピアノ個人教授の需めに應ず）

本鄕彌生町三番地
英語專門私立櫻井女塾
電話小石川二六九一番

東京市麻布區三河臺町一三
六本木停留場脇電話芝四〇七番

升田醫院

外科小兒科
內科一般
X光線科
治療 診斷
「入院隨時」

院長醫學士 升田廣
長崎醫學士 山本猛虎

英語佛語生徒募集

●豫科 全く英佛語の知識なき方に初步より懇切に教授す
●本科 多少英語或は佛語の素養ある方の爲に設く
●高等科 受驗者其の他高等なる英語或は佛語を學ばんとする方の爲めに實用英語（或は佛語）英文學（或は佛文學）等を教授す
△隔日—午後三時半より同五時まで
△各科一年卒業（修了者には卒業證書を交付す）
◎新學期…九月十六日より（御希望の方は至急申込まれたし）

牛込區市ケ谷富久町
成女高等女學校內
（四ツ谷大木戸停留場より約一丁）
婦人語學會

化粧いらず

お忘れになつてならぬもの

化粧水や白粉はお忘れになつても化粧いらずがあれば？
●御婦人方の是非必要の最新式化粧品として漸く評判になりました。
御召物の襟を汚さず、ノビ好く決してムラになりません。●皮膚の脂肪を取りキメを好くす白粉のノリ、
●化粧いらずでお顔をお拭きになりますと化粧液も白粉も使はずしてほんのりと自然に肉體の白さを見せます化粧具として決して他に見る事の出來ない重寶な者です
●特色として必ず色を白くする事を受合ます。若し記事と實際と違つた場合に本品を必ず實價で引取ります
注意 一 士洋行化粧品等の商品には永久責任を以て發賣して居ます。書信また二三日にて未だ使用が出來ます
▲定價拾錢入壹圓金壹圓八十錢及金壹圓貳拾錢送料書留た錢 試に振替又は代金引替にてお求めになつて新式化粧品の眞價を認められたし
●●東京府下戸塚町 富士洋行化粧品部 振替東京三一五九五番

●和洋服東縫（東京有樂町一ノ五）
シンガー裁縫院
▲生徒募集
●（ミシン專修）
（每月五日迄入學）●

東京 淵池 オキシナー商會

オキシナー
水白粉

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以て冗費を省き包装を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乗りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花
御園の露
御園の薔
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園齒磨
御園ルチゲン

本舗　伊東胡蝶園　　發賣元　丸見屋商店

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社
電話番町四五六六番・振替東京三一六六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA